

テーマ

# 住み慣れた地域で自分らしく 暮らしていくために

## 第一部「講演」

「医療と介護のクロスロードto2025  
—地域包括ケアシステムの構築を目指して—」

講師:武藤 正樹 氏 (むとう まさき)

国際医療福祉大学大学院教授(医療経営管理分野責任者)

## 第二部「研究発表」(詳細は裏面をご覧ください)

日 時: 2018年4月7日(土)13時00分~17時00分(受付12時30分~)

会 場: 東京芸術センター 21階 天空劇場

【住所】東京都足立区千住1-4-1

TEL:03-5354-4388

参加費: 無 料

定 員: 400名

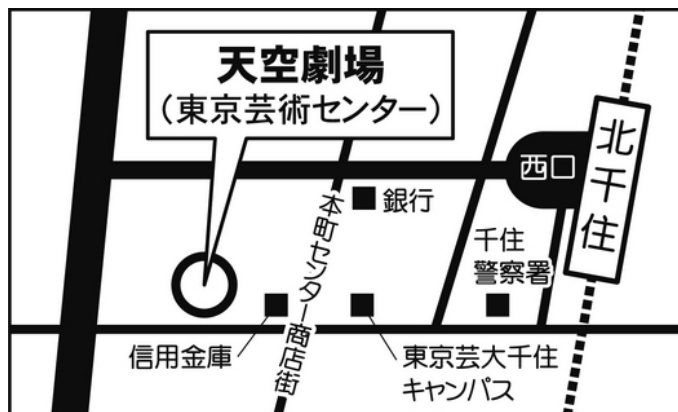
### <アクセス>

●電車でお越しの場合  
東京メトロ千代田線・日比谷線  
北千住駅1番出口より徒歩約5分

JR常磐線  
東武伊勢崎線  
東京メトロ千代田線・日比谷線  
つくばエクスプレス線  
北千住駅 西口より徒歩約7分

京成本線千住大橋より徒歩約10分

●バスでお越しの場合  
都営バス 草43系統(浅草雷門行き)  
千住一丁目より徒歩約4分



(足立区ホームページより転載)

お申込み方法: 申込書(裏面)に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

## プログラム

13:00～ 開会の辞  
大会委員長 梅田診療所院長 矢ヶ崎 喜三郎

13:10～ 第一部 講演  
「医療と介護のクロスロードto2025  
ー地域包括ケアシステムの構築を目指してー」  
講師:武藤 正樹氏  
(国際医療福祉大学大学院教授)



昨年度発表の様子

14:35～ 第二部 研究発表

- ▼福岡クリニック  
「住み慣れた地域で暮らしていくためにー福岡クリニックでの取り組みー」
- ▼梅田診療所  
「重度の褥瘡に対する陰圧持続療法を導入して・・・」
- ▼介護老人保健施設しらさぎ  
「退所される利用者は何人が在宅復帰されるか」
- ▼かもめ訪問看護ステーション  
「療養者の思いを感じて支援につなげる」
- ▼福岡クリニック通所リハビリセンター  
「地域包括ケアシステムにおける短時間リハビリの役割」
- ▼株式会社ケアフレンド ヘルパーステーションかも  
「家に帰りたいを叶える訪問介護」
- ▼赤羽岩淵病院  
「地域包括ケア病棟の役割  
ー慢性関節リウマチで要介護5独居の患者様の退院支援で学んだことー」
- ▼足立区地域包括支援センター本木関原  
「住み慣れた地域で暮らしていくためのチームアプローチ  
ー認知症初期集中支援の活用ー」
- ▼介護老人保健施設はくちょう  
「東京都北区における自主グループ化支援について  
ー地域リハビリテーション活動支援報告ー」

17:00～ 閉会の辞

## ＜ 第14回 在宅サービス研究発表会申込書 ＞

お申込みは下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。 FAX送付先:03-5681-8080

事業所名			
住所			
TEL			
氏名	様	様	様
職種			

※お申し込みは先着順にて受付しますが、定員になり次第、締切とさせていただきます。

＜お問い合わせ・お申込み先＞

福寿会グループ 総務部 〒123-0851 東京都足立区梅田7-18-11

TEL:03-5681-0336 FAX:03-5681-8080 E-mail:n.kobayashi@fukujukaigr.or.jp(担当)小林